

# 稲穂北に輝く にぎりめし



令和3年度 穂北中学校だより

10月号

穂北中HP

校長

伊東 泰彦



## 体育大会、よく頑張りました！

第75回目となる今年の体育大会を9月12日(日)に実施しました。感染症防止対策のため、入場者を「3年保護者と来賓3名」に縮減したり、雨の影響でプログラムを入れ替えたりと、これまで

例のないスタイルでの実施となりましたが、生徒たちは職員と協力して実臨機応変の対応をしてくれ、大変思い出深い体育大会となりました。団長・副団長そして保体委員が高い意識を

もって主体的に参画しており、教員1年目の神崎先生(保体)と密に連携をしながら生徒たちを引っ張っていく姿がとても印象的でした。また、当日は途中で雨が降り始めるピンチがあり

ましたが、PTAと3年保護者の方々が率先して砂入れを行ってくださり、保護者の方々の優しさや子供たちへの思いを感じる場面でもありました。沢山の我慢の中「とっても楽しかった」と言ってくれた3年生が最高でした！



開会式前のオープニングセレモニー



【男子】  
下水流臼太鼓踊

【女子】  
よさこいソーラン



団長、副団長、リーダーの皆さん



リレー



特選

副団長挨拶



生徒会長が保体委員に謝辞



競技優勝

応援優勝

【白団団長・黒木健輔さん】 団長として白団の皆に楽しんでもらえる大会にしたと考えていましたが、団のダンスで団員のみんなもボンボンをしっかり合わせて振ってくれ嬉しかったです。W優勝も取れて最高した。団員に指示を出したり説明をしたりすることで、リーダーシップやコミュニケーション力が高まったと思っています。

【赤団団長・黒木彪我さん】 本番の大会は、コンディションが悪くてみんなたくさん滑っていましたが、今までにない形での大会をととても楽しむことができました。団員一人一人、思うこと・感じること・考えることが違う中で、どのように言葉をかけたり工夫したりすればみんなが心を開き、団が一つになれるかを考えるようになりました。みんなが様々な人の立場にたって考えられるようになった大会だったと思います。



## 勉強も頑張っています！

### 穂北中の伝統・5教科グランプリ

穂北中では、夏休みと冬休みの長期休業明けに、出題範囲の決まった基本問題に全校生徒が取り組む「5教科グランプリ」という取組を行っています。今年も第1回目のグランプリを夏休み明けに実施し、成績優秀者の表彰を9月15日に行いました。



【満点賞】

長谷川椿さん(3年)、黒木柚稀さん(1年)

【第3位】

橋口和真さん、橋口珠奈さん、橋口千里さん(3年)

前向きな姿勢で皆さんよくがんばりました。満点賞の2人(左写真)は相当にすごいと思います。おめでとう！

### 西都・西米良中学生英語暗唱弁論大会

9月22日(水)、西都原考古博物館ホールを会場に、西都西米良地区の中学生暗唱弁論大会が行われました。本校からは、3年生の早田凧沙さんと橋口千里さんの2人が、暗唱の部に参加しました。2人は、体育大会のリーダーや生徒会長で行事運営も多忙な中、英語の練習にも

しっかり取り組んでおり、そのモチベーションと熱量に感心しました。

また、2人の暗唱題材は、早田さんが「マザーテレサのノーベル賞授賞式でのスピーチ」、橋口さんが「ヘレンケラーのスピーチ」で、2人ともかなり高尚な内容にチャレンジしているところが秀逸だと感じました。

惜しくも入賞は逃しましたが、2人のチャレンジと努力を賞賛したいと思います。よくがんばりました！

◀大会会場とスピーチする2人の様子



# 部活動、新チームで始動！

部活動も新チームが始動し、いよいよ10月1～3日に秋季中体連の地区体が始まります。コロナ禍での練習制限や無観客試合など窮屈さは相変わらずですが、どの選手もひたむきに頑張ってくれています。大会での活躍を期待します。 ※以下は代表生徒の意気込み

## サッカー部 西府凜士さん

先日の松本カップで3年生が引退し、2年生9人、1年生7人の新チームがスタートしました。新チームでは「秋と夏の中体連、県大会出場。県でベスト8」を目標に日々頑張っています。今度の秋の中体連でも全力を尽くしたいと思います。



サッカー部の練習風景

## 女子ソフトテニス部 藤田絢端さん

新チームは2年生2名、1年生4名で活動しています。新チームの目標は「団体での県大会出場」です。秋の中体連でも県大会出場を目指し、精一杯プレーします。



ソフトテニス部の練習風景

## 野球部 宮本孝志さん

新チームは、2年生2名、1年生10名で活動しています。チームの目標は、秋の中体連で優勝することです。コロナ禍のため限られた練習しかできていませんが、一日一日を大切にして成長したいと思います。



野球部の練習風景

## 女子バレー部 徳留由奈さん

2年生5名、1年生3名の新チームでは「県大会出場」を目標に日々頑張っています。今度の秋の中体連でもしっかりと結果を残せるよう、頑張ります。



## バドミントン 黒木柚稀さん

夏の大会は3年生がいましたが、現在は1年生2人で活動しています。コロナ禍の影響で練習会場が使えず、現在は練習できていませんが、秋の中体連に向け準備していきます。大会では1回でも多く勝って試合ができるよう頑張りたいと思います。

## 水泳 谷川向日葵さん

3年生が引退した後は1人となりました。大会での「自己ベスト更新」を目標に、毎日頑張っていきます。



練習後は、感染予防のためどの部も道具の消毒を行っています

### 【大会日程】

サッカー：10/1 [清水台運動公園] ソフトテニス：10/2・3 [川南運動公園] バレー：10/2 [唐瀬原中]  
野球：10/2 [小丸川河川敷球場] バドミントン：10/2 [西都市立体育館]

## 穂波 寿き田の里

### 臼太鼓踊考

穂北地区といえは国の無形民俗文化財である下水流臼太鼓が有名だ。私

自身、宮崎国体を翌年に控えた小学6年生時(昭54)、小学生用にカスタマイズされた臼太鼓踊りを妻の街頭で演技した思い出もあり、穂北に赴任した当初から臼太鼓踊に触れる機会を楽しみにしていた▼旧暦8月1日・八朔の日に奉納される本割の臼太鼓は、今年は残念ながらコロナ禍のため中止であったが、体育大会における中学生の演舞ですら、その衣装や隊形、神籬の狂騒さ、この無形文化財の伝統と重みがひしひしと伝わってきた▼伝承によれば、起源は文禄慶長の役における加藤清正の戦術(敵を油断させて接近する際に用いた踊り)に由来するそう、神籬の竿は長槍に見立てられているし、陣笠や鉦・鼓も当時の戦装束を彷彿させる。臼太鼓踊は、清正の所領肥後のみならず南九州一円に伝承されていたようであるが、現在では下水流地区をはじめとする限られた地域にしか保存されていない▼江戸時代の農村において、村祭りや奉納芸能として確立し、戦後までは継承されていた民俗芸能であるが、経済成長に伴う第一次産業人口の減少や人口の都市流出、生活様式の変化などによって次第にその維持存続が難しくなり、恒例行事として生活に根付いていた芸能はいつしか「伝統芸能」と呼ばれるようになった。担い手育成や文化継承の思いは、「ふるさと学習」として様々な学校教育の中に位置付いていたが、さて穂北中学校が統合・再編された後、この貴重な無形民俗文化財に地域の中学生はどう関わっていくべきか。新たな課題に気付かされた9月でした。(校長 伊東泰彦)

南方神社での奉納踊り (H29)



穂北中体育大会での演舞 (R3)



## 郷土PR絵画看板が完成!

※9/19の宮日新聞にも掲載されました

夏休みに1・2年生の有志5名(谷口紗雪、谷川向日葵、加藤まひる、日高青空、山田心和)が制作してくれた郷土PR看板が完成し、校舎東側の外壁に設置しました。詳細は本校のホームページに掲載していますが、設置台を寄贈してくださった「画用紙会」様、施工してくださった雅建設様、誠にありがとうございました。本校にお越しの際はぜひご覧ください。

### 【10月・11月の主な行事】

#### 10月

- 1~3...中体連秋季大会(地区大会)
- 10日...漢字検定試験
- 11日...振替休日(10/16分)
- 14日...中体連(陸上)  
家庭教育学級(消費者教育)
- 16日...学習発表会[第3回参観日]
- 22日...西都児湯地区駅伝大会
- 23日...妻高校オープンスクール
- 28日...キャリア教育 FutureWeWant(3年生)

#### 11月

- 4日...高校入試説明会(3年生)
- 6~8...中体連秋季大会(県大会)  
※芸術教室、市音楽祭は中止!



校内絵画看板を制作した生徒  
谷口紗雪、谷川向日葵(2年)  
加藤まひる、日高青空、山田心和(1年)

設置台寄贈  
画用紙会様  
施工・雅建設様